



留学生と語り合う No. 80

RKK ニュース (2020 年夏号)

NPO 法人 留学生と語り合う会 (RKK) Relationship and Kindness are the Kings of Peace

2020 年度スローガンは 「今を見直し、新たな一歩」

例年は、5月初旬に神奈川県民センターで RKK 通常総会を開催しておりましたが、本年は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、6月6日に、小人数の参加による簡易型総会を、レストランの個室で開催いたしました。会員の皆さんからは、書面表決の形で、議案に賛成いただき、無事、総会を終えることができました。

2020 年度の事業の重点活動目標を掲げておりますが、コロナ禍により、事業活動に制約が加わることが予想されます。RKK は、創立後、20 年が経過し、また、世の中の変革が求められることから、本年度の活動方針は「今を見直し、新たな一歩」として、推進いたします。

重点活動目標：

- ・ 留学生支援活動に新たな創造的な楽しい内容を探求
- ・ 留学生ニーズに沿った幅の広い日本語支援活動と支援会員の増強
- ・ 文化・ファミリー交流パートナーシップの推進と文化交流活動分野の拡大
- ・ 新たな社会・工場見学先の開拓と情報交換の促進
- ・ 中国語歌謡など勉強内容を刷新した中国語学習
- ・ カラー版簡易型広報誌の発行による会員リクルートの推進
- ・ 留学生のキャリアデザインを主体とした就活支援
- ・ 全員参加型イベントのあらたな展開を模索
- ・ IT を駆使した地区交流会活動の充実強化

The slogan of FY2020 : “Review the present, and take a new step forward”

This year, instead of the annual general meeting held at Kanagawa Kenmin Center every early May, we had the brief general meeting with a small group in a private room of a restaurant on June 6 to prevent the spread of the new coronavirus infection. The proposals were voted and supported in writing by RKK members without problems.

Although we have set the priority activity targets for FY2020, restrictions are expected to be placed on our activities due to Corona related confusion. As more than 20 years since RKK was established and the society is required to change, we will promote “Review the present, and take a new step forward” as our activity policy for this year.

Priority Activity Targets:

- ・ Exploring new, creative and interesting support activities for international students
- ・ Various Japanese support activities that match the needs of international students and increase of the number of Japanese support members
- ・ Promotion of the Culture and Family Exchange Group Partnership and expansion of fields of cultural exchange activities
- ・ Developing new destination of the field trips and factory tours and enhancing information exchange
- ・ Innovation of learning contents in Chinese lesson such as Chinese song
- ・ Promoting recruitment of RKK members by publishing simple and colorful newsletter
- ・ Carrier support for international students mainly based on their carrier design
- ・ Seeking new approaches to a full-participation event
- ・ Enhancement of activities of area exchange meetings by using IT

(Translated by Azusa Sugita)

地区からのたより

きたちく ほうこく 北地区からの報告

北地区 松井 直子



100年に1度と言われる感染症の拡大により私たちの生活は大きく変わろうとしております。北地区では4月11日実施予定だった地区交流会を中止し、また7月18日に予定していた交流会も新しい生活様式として必要とされたsocial distanceを満たせないという事からまたしても延期という事になりました。北地区会員の皆様からの情報ではonlineを利用していわゆるテレワークの形で留学生と連絡を取り、また支援を続けている方も多く、前向きに取り組んでおられる事に感謝しております。留学生は単に学習だけではなく日本人との交流を望んでいる方も多く、今後はさらに一人ひとりの要望に応じた対応が大切になってくると思います。個々に応じた支援を基本にしているRKKの活動方針は新しい生活様式にも十分対応できるものと思います。北地区の交流会は10月31日(土)、異例の「みなくる」の3部屋貸し切りの実施を予定しておりますがこれもその時の状況によりどうなるかは見通しが立っておりません。会員の皆様の安全第一で判断したいと思っております。直接触れ合う形で信頼を築いてきた社会から、距離を保ちながらもお互いに共感できる新しい社会づくりを目指して我々も変わらなければならないと考えております。

つな

留学生との繋がり

西地区 大久保都代美



RKKに入会してから7月で10年になる。様々な国々からの留学生との交流は、遠かった国を身近な存在にし、思い出も沢山出来た。中でも日本語支援をしたネパール人留学生エソダ・バスネットさんと共に訪れたヒマラヤのエベレスト遊覧飛行は圧巻だった。快晴の中の、世界最高峰の雄姿には感動した。彼女とは現在もFBでお付き合いがある。そのほかにマレーシア・タイ・バングラデッシュ等の学生とも交流があった。私も主人と共に世界21か国40余都市を訪れている。中国は4回訪れた。日本語支援した学生も中国人が多い。中でも張 媛媛さんは横国大から芸大大学院を卒業。今は社会人。絵描きの私とは気が合いラインで繋がり時々お食事を共にする。最近彼女は友人4人と一般社団法人令和日中文化芸術交流会を立ち上げ活躍中。中国人美術家の為に日本の文化や技術の指導・体験のサポートや企画等が目的。私もRKKとの接点ができればいいなど、期待している。

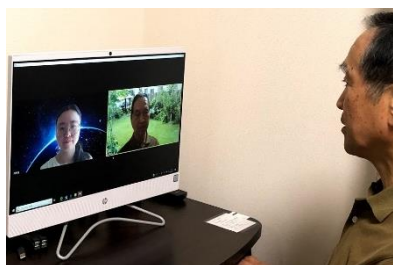
中国人留学生馬さんは目下就活中。お母さんが来日された時は我が家でホームパーティーをした。同時に短期間、日本語支援をしたバングラデッシュのゼリンさん親子も招待。お嬢さんも絵が好きとの事で小さな絵をあげた。ゼリンさんは三井住友建設に入社。日本を拠点に活躍したいとのこと。

交流のあった留学生たちが日本と母国の架け橋として活躍しているのは素晴らしく、私にとっても限りなく嬉しいことである。

日本語支援グループ

オンラインでの交流活動

南地区 永作 重夫



3月以降は、コロナ禍のために県民センターでの活動はできなくなりました。留学生との交流をどうしたものかと考え、まず思いついたのは、LINEでのビデオ通話でした。

普段のやり取りは、LINE だったので、2人での会話はこのやり方で十分かと思いました。ただ、資料を送付してもらった場合は、パソコンへ移動して画面操作しながら対応するか、印刷して見ながら対応しないといけません

でした。結構手間だなと思っていたところ、世の中では ZOOM でオンライン飲み会とかが広がっているようです。

LINE と ZOOM を比較してみると、以下のような違いがあることが分かりました。

- ① ZOOM のほうが、音が安定すること。
- ② 資料を共有して画面で見ることができる。
- ③ 二人なら何時間でも無料で会議可能。
- ④ 交通費がかからない。

すぐに ZOOM のアプリを導入して、家庭内で確認出来ました。留学生は、大学にてウェブソフトに慣れているので、ZOOM やりましょうとの提案には、すぐ同意してくれました。3人の留学生とは、毎週2時間程度にて、ZOOM で交流しています。ほぼ問題ありません。対面での打ち合わせがベストですが、1対1であれば、オンラインでもまず問題ないかと思います。これからは、ZOOM での交流を実施していくつもりです。

皆さんも簡単ですから、リモートにて対処されたいかがでしょうか。どの時間帯でも対応可能なのも魅力かと思えます。

社会・工場見学グループ

川崎市のごみ処理状況をベトナムに紹介して

チン ティ タオ (ベトナム) 横浜国立大学大学院

皆さん、こんにちは。



私はベトナムから来たチンティタオと申します。現在、横浜国立大学大学院都市イノベーション学府修士課程 1年生です。

さきに、RKKが行ってくださった川崎エコ暮らし未来館におけるごみ処理施設の見学会に参加し、ごみ処理場の状況やその働く環境の雰囲気を実感することができました。そこで、今回はそれについて話したいと思えます。

川崎エコ暮らし未来館のごみ処理はほとんど機械に任せていますが、機械で分別しきれないごみについては、作業員自分が手作業で接触し分けています。その姿を見て非常

に印象に残り、自分の毎日のごみ分別を思い出しました。今までいつもめんどくさいなと思い込んでいた日本のごみ分別の厳しいルールが分かってきました。私たちは、日常生活において、もしごみをきちんと分別しないで処理施設に運搬していくと、機械で処理しきれないごみが多くなり、それによって作業員が私たちの代わり

ちよくせつ
に直接、手で分けるごみも多くなると気づきました。

ごみ分別習慣がほとんどないと言ってもいいベトナムの人々にごみ分別に興味を持ってもらうため、そして、日本人の責任感のある働き方を伝えたいと思ったため、記事を書き、近年、横浜国立大学のベトナム人留学生と共に立ち上げた“VJShare”というウェブサイト^{website}に配信しました。このウェブサイトは、日本留学生活での気づきやベトナム社会の現状と関連付け自分の考え、感想を付した上で、母国の社会の在り方を多くの若者に考えさせる場を設けることを目的とした。

結果として、その記事は5,000回もの閲覧があり、多くの読者にコメント^{comment}を頂きました。

そのうち、『技術が世界的に先進的な日本においても、ごみ処理場の作業員のその手作業は地味で多くの人に知られていないが、その地味な作業があるからこそ日本のきれいな環境につながる』というコメントがありました。

このように記事を通じて多くの関心^{かんしん}を起し、意見や感想をもらい、母国の社会に少しは貢献できるものと大変うれしく思いました。また、ベトナムは、現在、経済が著しく成長していると言われていますが、持続可能な発展を目指すために、ごみ分別に関するルールや国内企業におけるごみ処理に力を加えるべきではないかと考えます。(原文のまま)

(RKKコメント) RKKの留学生支援ボランティア活動^{volunteer}の情報が海外で紹介されたのはこの見学情報は初めてと思います。RKKの見学活動が価値ある証となり、ご紹介を感謝致しますと共にお役に立ったことを嬉しく思います。(社会・工場見学グループ)

就職活動だより

日本^{にほん}で就活^{しゅうかつ}を経験^{けいけん}して



肖欣怡(中国)、元横浜国立大学大学院
日本で就職しようと思ったのは、大学院に入学したばかりの時でした。2018年4月、大学院生になりました。せっかく日本に留学したので、留学生の立場だけではなく、今後は社会人の立場としてこの国のことを体験したいと思い、日本で就職することを決意しました。

しかし、日本で就職活動をするにはどうすればいいのか、全然わかりませんでした。その時、RKKでお世話になった小島先生に就活情報を紹介していただきました。RKK就活サロンで、外国人留学生の就活向けの情報を手に入れました。

また、毎回の授業で、小島先生に就職活動の進捗を報告し、エントリーシートの訂正、面接の練習を行いました。何ヶ月も苦戦し、ようやく2019年の夏、内定をもらいました。

日本での就職活動は、私の人生にとっても貴重な経験です。この経験がとても役立ったので留学生の皆さんと共有したいと思います。まず、周りの人と交流することです。最初、私は外国人留学生のため、日本人学生と比べて就活がより難しいという考えがありました。RKKの皆さん、大学の就職支援課、留学生先輩たちと交流することでいろいろな助言をいただき、積極的に自分の就職活動を考えるようになりました。次に、自分のことを客観的に分析することです。日本での就職活動では、自己分析はとても大事です。私が自己分析を行ったポイントは、「外国人留学生」という身分に拘らず、客観的に自分の長所と短所を分析したことです。最後に、お世話になった方々に感謝することです。就職活動の際、周りの方々は、いつも私のことを応援してくれました。内定をもらった後、大学の先生、OB・OG訪問時の留学生先輩、RKKの方々に進路報告をしました。

最後に、私はRKKのおかげで、日本で留学生から社会人になりました。今後もRKKの活動に参加し、日本人の皆さん、留学生・元留学生同士と交流したいと思っています。(原文のまま)

じしん career-design ぜんじんてき かた あ
* 留学生が自身のキャリアデザインを考える時、RKK会員による全人的な語り合いもその
いちじょ わだい はじ いいんかい
一助となっています。キャリアの話題（職業、就活等を初めとして）の際には委員会を
りよう
ご利用ください。 連絡先； rkkcareer@yahoo.co.jp [キャリア支援委員会]

ホームページをお訪ねください



NPO 法人
RKK 留学生と語り合う会
Friendship Association for International Students and Japanese Volunteers



HOME

RKK 紹介

イベント

広報紙

入会案内

留学生支援

For Students

ホームページは随時更新しており、新しく留学生支援情報を追加しました。

併せて「会員のひろば」を通じて、留学生に対する支援、交流体験の他、コンサート、映画、絵画など趣味の情報交換にもご利用下さい。掲載希望の会員はメッセージを RKK 広報委員会スタッフにお知らせください。

投稿先アドレス： sugita1526@ybb.ne.jp

掲載ホームページ： <http://rkk.world.coocan.jp/> または、 **NPORKK** で検索

ホームページへのアクセスには、右コードをスキャンして下さい。

広報委員会では会員の皆様からの寄稿をお待ちしております。



広報委員会

留学生の皆さんへ / For International Students

Let's join one-to-one Japanese language teaching program by volunteers.

- ・日常会話 (Daily Conversation) ・ビジネス会話 (Business Conversation)
- ・卒論、レポートの文書指導 (Writing Japanese Thesis & Report)
- ・新聞／書籍等の読解 (Reading Newspaper & Books)
- ・日本語能力試験 (Japanese Language Proficiency Test)
- ・就職活動 (Job Hunting ・ Entry sheets/Interviews)

Enjoy visiting plants/laboratories and participating in various cultural exchanges.

Contact： 津田 (Tsuda) e-mail: sakura_tudakei@ybb.ne.jp

Home Page： <http://rkk.world.coocan.jp/>

おもな活動 (2020/5 から 2020/7 まで)

通常総会・理事会

◇6/6 午後、新型コロナウイルス感染防止対策により、中華料理店「煌蘭」個室にて、参加人数を制限した簡易形式の理事会と第 11 回通常総会を開催し、議案は承認された。本年度のスローガンは、「今を見直し、新たな一歩」とした。

◇7/2 午後、2020 年度第 1 回理事会をサポートセンターR701 で開催し、新役員体制、スタッフ体制を決定しコロナ禍における本年度の事業運営を検討した。

スタッフミーティング

◇6/20 開催予定の2020 年度第1 回スタッフミーティングは、コロナ禍による外出・集会の自粛により、一同に会しての会議は取りやめ、各スタッフからの報告メモを、11 ページにわたる報告メモ集として編集し、メールで配信し、情報を共有した。

活動グループ

- ◇日本語支援 G：秋の日本語の教え方講習会の実施の可能性を検討。
- ◇文化・ファミリー交流 G：湘南ひらつか七夕まつりは、コロナ禍で中止となる。
- ◇中国語学習 G：4 月、5 月と中断していたが、6 月中旬から開催スタート。
- ◇社会・工場見学 G：コロナ禍のため、見学イベントは中止。

地区交流会

- ◇東地区：6 月の交流会は中止。リモート交流の推進。
- ◇西地区：4 月の交流会は中止。次回は7 月26 日を予定。
- ◇南地区：5 月の交流会は中止。Zoom を使ったミーティングが始まる。
- ◇北地区：4 月、7 月の交流会は中止。次回は10 月を予定。メールで近況報告を共有。
- ◇中央地区：交流会は中断。会員とメールで情報交換。
- ◇湘南地区：交流会は中断。Zoom や SNS を利用したレッスンは広がる。

委員会

- ◇会員委員会：マッチング検討はメールで実施。
- ◇広報委員会：RKK ニュース 80 号の編集。「留学生支援情報」の充実。
- ◇キャリア支援委員会：名称を変更し、留学生のキャリアデザイン支援を推進
- ◇企画委員会：会議室予約システム対応。夢ファンドの推進
- ◇会計委員会：年会費の徴収、収支決算・事業計画予算作成。
- ◇事務室：事業計画・議案書作成・総会開催。NPO 事業報告書の作成と提出。「しおり」の編集。

編集後記

コロナ禍の影響で平素お世話になっている県民センター、横浜市などの各施設利用が中止、制限され、RKK のボランティア活動に支障をきたしています。会員の皆さまは留学生支援、交流活動に難渋しています。RKK ニュースの発行も PDF 版での会員向けメール配信とホームページへの掲載とし、関連施設・団体向けニュースの印刷物としての発行・配布は、見合わせております。

また、活動グループも平塚七夕、工場見学などが中止となりました。

地区交流、留学生支援に ZOOM その他のソフトを利用する会員も増えているようです。本号ではその様子を寄稿頂きました。有難うございました。

ほうじん りゅうがくせい かた あ かい NPO法人 留学生と語り合う会

れん らく さき ほうじん あつし
連 絡 先：〒245 - 0008 横浜市泉区弥生台 9-1-12-407 萩原 敦
E メール：rkk1025office@yahoo.co.jp Tel & Fax 045-813-8327
ホームページ：<http://rkk.world.coocan.jp/>

Friendship Association for International Students and Japanese Volunteers

RKK ニュース編集：RKK 広報委員会 夏号担当 西岡誉富 July 28, 2020

無断転載をお断りします。

